

未来ニュース

2018.
10

美しい風景を、街並みを、今、そして未来へ。
私たちにできることを考え、
最優先で取り組んでいきます。

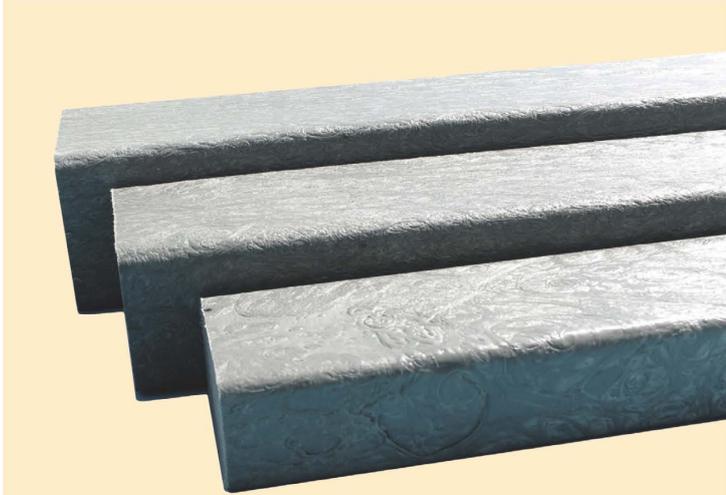
平成30年7月豪雨（西日本豪雨）による被災、台風21号の強風による関西を中心とした被害、平成30年北海道胆振東部地震による被害……この2018年のひと夏だけでも日本各地は幾つもの大きな自然災害に見舞われ、多くの方が被災され、また尊い命を落とされました。元の暮らしを取り戻すため、現地では今も昼夜を分かたず懸命の働きが続けられています。

私たち未来樹脂一同は、衷心よりお見舞い、お悔やみ申し上げますとともに、皆様の一日も早い復旧・復興を心からお祈りしております。建築土木という分野に深くかかわる産業の担い手の一員として、今私たちにできることは何か、何処で、何がほんとうに必要とされているのか、それを模索しています。美しい街並みや日本の風景を取り戻すために、私たちも懸命に努力してまいります。



未来ニュース復刊記念

未来ニュース復刊記念割引価格でご提供 **数量限定**
エクサバーを通常価格より10%OFF!



エクサバー

対象規格も限定です!
・60×45×2000
・75×60×1000
・75×60×1500
・75×60×2000
・90×75×1000
・90×75×1500
・90×75×2000

※送料につきましては、別途ご負担願います。
※長さカット等には応じられませ
るのでご了承ください。

新製品紹介

平成から新年号に変わる大きな節目の年
新年号完全対応タイプ日付印

来年5月、天皇退位と皇太子の天皇即位に伴い年号が変わるのに先立ち、新年号対応の日付印の販売を開始します。購入後すぐにお使いいただけるよう、30年、31年、1年、2年、3年で構成されています。西暦対応品も準備していますので、お問い合わせください。

30×1、31×2、1×3、2×3、3×3



新年号に対応し耐久性にも優れています。

二次製品工場専用 統合管理パッケージシステム KINGコンクProⅢの紹介

今年で発売から20年

KINGコンクは業界標準ソフトをめざしています!

◆20年の歴史ある二次製品工場専用システム

KINGコンクは今年で20周年。常に進化を続け、パッケージとしての完成度を高めています。現在ではお客様のほとんどがパッケージのまま導入されています。

◆クラウド版とサーバ導入版の2つの導入スタイル

お客様の予算や通信状況を考慮し、クラウド版とサーバ導入版の2種類の導入スタイルを提案致します。

◆Windows 10完全対応

Windows7、サーバ用OSのWindows2008シリーズは2020年1月14日に延長サポート終了予定です。これらのOSを使い続けるのはセキュリティ面から非常に危険です。

◆クラウド版のセキュリティ対策もバッチリ

SSL（通信の暗号化などの機能）、IDパスワードの2重認証のほかに、接続するパソコンを限定することも可能です。

◆IT導入補助金対象ツールに採用

二次製品工場の業務効率化、売上アップをサポートするソフトとして、KINGコンクは平成29年度IT導入補助金の対象ツールに採用されました。すでに20社以上の採択実績を重ねています。

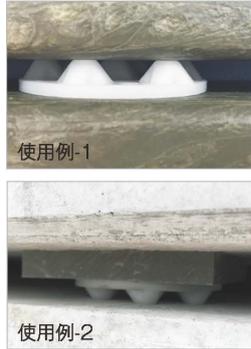
◆承認願い発行システム

わずらわしい書類作成作業から解放されます。また、発行履歴が残るので、いつどこに提出したかを振り返ることができます。

新製品紹介

滑りにくく、ずれないから、現場での安全性がさらに向上します

パネルパットにSOFTタイプが新たに加わりました



好評発売中のパネルパット(写真上の2枚)と、新登場のソフトタイプ(写真下)

パネルパットソフトタイプの優れた特長

- 柔らかい! 「これ、ほんとうにプラスチック?」驚きの柔軟性。
- 滑り抑止素材を使用、プラスチックの“滑りやすい”に挑戦!
- 釘打ちが可能なので、木材やエクサボードとも併用できます。
- 一度サンプルでお試しを! 滑りにくさを実感してください。
- サンプル品は、工場/10個とさせていただきます。

■パネルパット 60φ 仕様 (mm)

品名	φ	T	色	1箱入数(個)
パネルパット 60φ	60	9	クリア	2,000
パネルパット 60φ S ソフト	60	9	ホホワイト	2,000
パネルパット 60φ GY	60	9	グレー	2,000



防護板にエクサボードを取り入れることで、作業しやすく安全な電線地中化工事を実現!

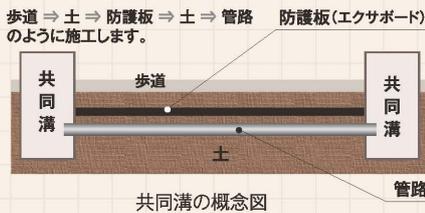
今回の訪問先▶吉村工業株式会社 営業部部長 白石貴浩様にお答えいただきました。

昭和5年の創業で80年にわたり高品質な鋳物製品を得意とする、確かな技術の鋳造品メーカーです。

古くから根強い人気の丸型郵便ポストの製造で技術を磨き、現在ではマンホールの鉄蓋や電線地中化で使用する共同溝用鉄蓋の製造を行い国内のインフラ整備の発展と普及を担ってきました。

Q. 防護板とは?

昨今日本の各地域で電柱を減らし電線を地中に埋める電線地中化工事がすごいスピードで進んでいます。道路幅の狭い場所など年々共同溝のコンパクト化が進んでおり必要な土被りが取れないところが多くなっています。



その場合地中に埋まっている管路(中に電線や通信ケーブルが通っている)と地面の間の土被りが少ないので防護工を行います。工事の際にバックホー等が直接管路に触れないために防護板を用いて管路を保護する役目のために使用されています。

**注意! 浅層管あり
電線共同溝**

※エクサボードの防護板

Q. エキサボード採用のきっかけを教えてください。

未来樹脂が再生プラスチックの最先端を進んでいたことは昔からのお取引の中で知っていました。東京都様の歩道部の電線地中化工事の際に使用する防護板は再生材を使用することに決まっておりましたので未来樹脂のエクサボードが東京都様のニーズにマッチングしたため採用しました。

Q. 使用してみた顧客の感想はどのようなものでしたか?

鉄製などの防護板を使用する場合非常に重たいので重機を使用して施工しており時間も手間もかかります。



川口市にある社屋

しかし再生プラスチック製の

防護板は軽量で取り扱いが簡単です。施工業者には安全に簡単に施工出来るため非常に喜ばれております。

Q. 採用されている地域を教えてください。

採用されている地域は東京都、埼玉県、神奈川県、栃木県、山梨県、群馬県、千葉県の間一円で採用されています。特に東京都様においては東京都電線共同溝整備マニュアルに防護板は合成樹脂材(再生材)と記載されておりますので、都内での普及率は高いと思います。

Q. 材料への課題と未来樹脂への期待はどのようなことがありますか?

道路工事の際の道路カッターを使用する現場がございます。おそらく皆さんも道路工事でカッターで道路を切っているのを見たことがあると思います。プラスチックの場合は、カッターで防護板が切断されることが少なくともあります。プラスチックの良い面は加工しやすく衝撃には強いことですが、その反面切断に弱いことです。未来樹脂さんには、加工しやすく軽量だが道路カッターの切断には強い材料の開発を期待しております。



対応して下さった白石様

※エクサボードとは容器リサイクル法で家庭から回収された使用済みプラスチックを100%利用した再生プラスチックボード板です。大きさは600×2000mm、厚みが10mm、15mm、20mmとなります。ご要望に応じ、カットも承ります。エクサボード防護板は応用例となります。

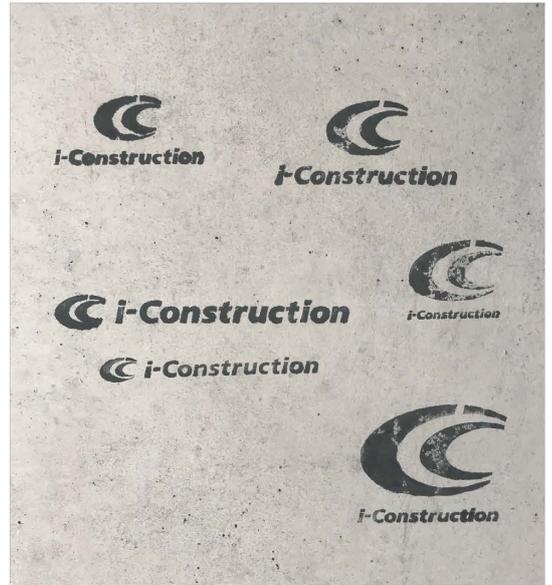
新製品紹介

国土交通省の新基準「i-Construction」対応製品専用スタンプ
ICTスタンプシリーズをリリース!



バリエーションも豊富です

国土交通省では、「ICTの全面的な活用（ICT 土工）」等の施策を建設現場に導入することによって、建設生産システム全体の生産性向上を図り、もっと魅力ある建設現場を目指す取り組みである



印字例

i-Construction（アイ・コンストラクション）を進めています。対象となる御社製品への捺印ご検討の際はぜひご利用ください。

メディアで紹介

逆流防止機能付きで水路を守り、日本の稲作農家をバックアップ
ウィープホールMJ50が「積算資料」(けんせつPlaza)に掲載!



ウィープホール MJ50の紹介記事

農地の土壌は土の粒度が細かいため排水性が悪く、急激な降雨の際は水路背面の地下水位が上昇します。このような状態が続くと水路内との水頭差によって引き起こされる揚圧力（浮力）によって水路構造物のひび割れ・亀裂や、不等沈下・浮上等が懸念されます。こうした場合に、ウィープホールMJ50を使用することで、逆流防止弁の遮水効果により水路内の水圧で弁が閉じ、水路内からの水の逆流を最小限に抑えることが可能となります。



日本の稲作農業を陰で支えています。



※詳しくは「けんせつPlaza」ホームページをご覧ください。
http://www.kensetsu-plaza.com/details/ci3640400_mi539220

ウィープホール MJ50本体

編集後記

大変ご無沙汰しておりました。ここ複数年は、異常気象等による災害が毎年起こり、この夏以降も雨・風・地震による災害が連続して起こっております。防災、減災、復旧復興には、コンクリート2次製品業界が不可欠であり、弊社におきましても更に役割、力を発揮できるよう尽力して参ります。また、次回発行の記事も含め皆様にご協力をお願いすることもありますが、その際は何かよろしくお願いたします。

プレキャスト事業部部長 内田 英之

「こんな製品があったらいいな」

皆さまの声を未来ニュースに

未来樹脂は、皆さまの現場からの生の声を大切に、それをカタチにする企業です。「こういうことで困っている」「こんな製品があったらいいのだけれど…」というご意見・ご要望がありましたら、どうぞご遠慮なく「未来ニュース」担当者までお寄せください。

